

2019年7月 (No.361)

主な内容とページ

二期連続で最高業績を更新、半導体関連株式公開企業 118 社.....	1
売上よりも利益志向	2
成長持続の材料、装置と苦戦する半導体と商社	3
けん引役は信越化学工業と東京エレクトロン	4
118 社、売上および経常利益ランキング	5
4 分の 1 が売上、利益ともに最高更新	10
利益率上位 5 社	11
IOT 革命とは(SRL だより)	14

二期連続で最高業績を更新、半導体関連株式公開企業 118 社

半導体を収益の柱としている上場企業 118 社の 18 年度業績は二期連続で最高を更新した。

1. 対象 118 社の総売上は前期比 4.4% 増の 13.98 兆円、経常利益は同 16.5% 増の 1.68 兆円と前年度に続き最高を更新。利益率は 12.1% と上昇した。
2. 118 社中、29 社が売上、利益ともに最高を更新した。材料 6 社および製造装置 14 社、半導体 8 社、商社 1 社の内訳だ。
3. 材料および装置分野が半導体市場の伸びに合わせて成長しているのに対して、半導体および商社の業績が停滞。企業間でも格差は増大、抜本的な経営改革が不可欠なことを示しているようだ。

IoT 革命とは

記録的な日照不足でコインランドリーが大受け。最新型はスマホで、稼働状況がわかり、かつおしゃれなコーヒーショップも併設。時間を有効に利用できる。ネットと結びついて機器の稼働率は上がり、利用者にとっても利便性は増す。これも IoT(モノのネット)といえるのだろうか。

少し飛躍して考えれば、スマホを使い、既にある機器と結びつけてサービスを向上させる方法はいくらでもありそう。例えばバスの運行、時間モニターをアプリで、極めて廉価で行う。大掛かりな装置でなく、運転側のスマホに主アプリ、利用者にはその対応アプリを使い、どこを走り、いつ乗れるか、リアルタイムでわかるようにする。

スマホ、とくにアンドロイド OS は、開発環境がオープンで、優れたアプリは世界各国で使われる。5G になれば、飛躍的に利用方法は拡大する。どうしても必要、なくならないもの、その反対に不要、置き換えられるもの、創造、破壊、混乱を伴いながら発展しそう。変化を先取り、成長の波に乗ることが求められよう。

(大竹 修)

本誌の内容一覧、索引は、SRL(半導体総合研究所)ホームページをご利用ください。

<http://www.semiconresearch.co.jp/>

この資料の複写、複製その他電子的な方法等によるいかなる形での複写利用をお断りします。この資料は公開されている文書および、社会的に信用ある企業、団体等の責任者によって公開された情報を SRL(半導体総合研究所)の解釈と分析で表現したものです。

2019 年 著作権所有 SRL(半導体総合研究所)

SRL Monthly Report

2019 年 7 月(毎月 1 回発行)第 30 巻 7 号(通巻 361 号)

発行元: 株式会社 SRL
〒188-0014 東京都 西東京市 芝久保町 3-1-35
TEL 042-439-5317 FAX 042-439-5023
編集・発行人/大竹 修

SRL Monthly Report

July 2019, No.361

Semicon Research Ltd.
3-1-35 Shibakubo-Cho, Nishitokyo-City, Tokyo 188-0014
Japan Mail: info@semiconresearch.co.jp
Publisher/Editor Osamu Ohtake

© (株)SRL 2019

購読料金1年分(12号)98,000円(税別)